

# 神戸市地域コミュニティ交通支援制度

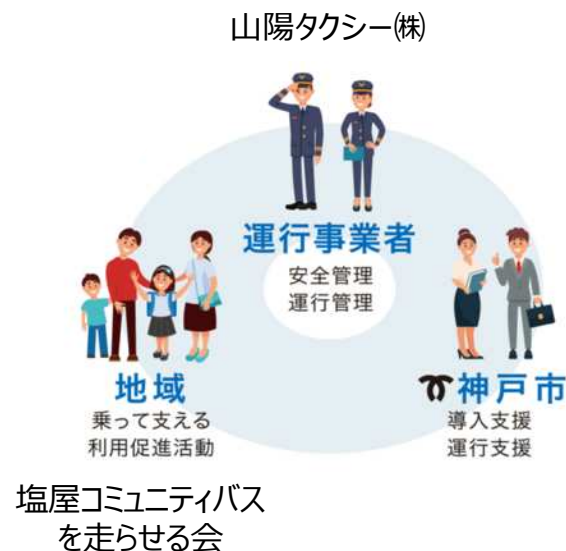
## 制度概要

神戸市では、既存の公共交通では十分にサービスが行き届かない等、地域の生活交通に課題を抱えている地域において、地域住民が主体的に取り組む地域コミュニティ交通の導入を支援しています。

「**神戸市地域コミュニティ交通支援制度**」では、地域の実情に応じた多様な地域コミュニティ交通の実現に向けて、地域・運行事業者・神戸市が適正な役割分担のもと、互いに連携協力しながら取り組む活動を支援します。

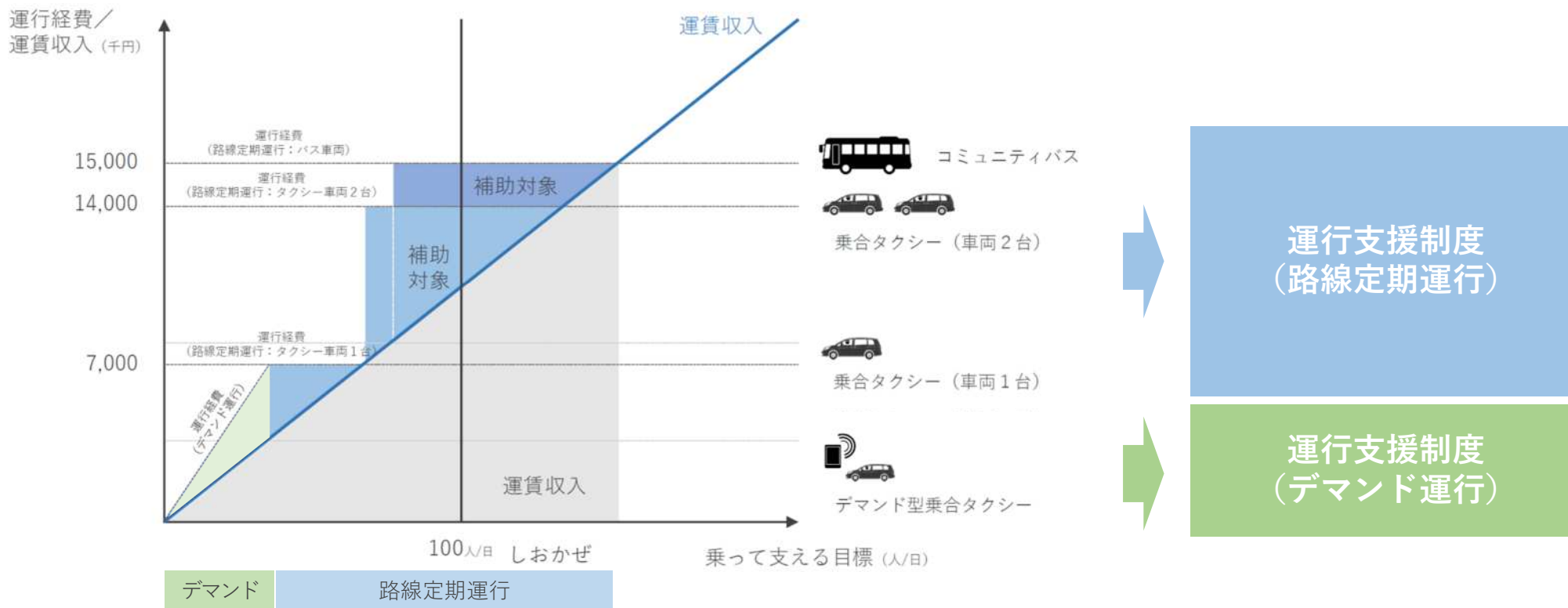


塩屋コミュニティバス「しおかぜ」



# 基本的な考え方

- ・ 地域の需要に応じた適正な運行形態（路線定期運行・デマンド運行）
- ・ 運行経費から運賃収入を差し引いた欠損補填
- ・ 運行継続のための目標を設定



## 運行支援（路線定期運行）

- ・地域ごとに1日あたりの利用者数の目標として「乗って支える目標」を設定
- ・「乗って支える目標」に応じた適正な運行形態（車両サイズ・台数）で運行
- ・運行経費から運賃収入を差し引いた欠損補填（運行経費の上限5割※） ※市街地



運行形態

補助限度額

コミュニティバス（バス車両1台）	750万円／年
乗合タクシー（タクシー車両2台）	700万円／年
乗合タクシー（タクシー車両1台）	350万円／年

# 運行支援（デマンド運行）

- ・ 地域住民が少ないなど、路線定期運行を支えるだけの需要がない地域（小規模需要地域）
- ・ 1 運行毎の運行単価を設定し、運行単価の上限 5 割※を補助
- ・ 1 人当たりの補助額が300円以内※となる目標乗合率を設定 ※市街地



(例) 運行単価 1,000円,市の補助限度500円の事例

乗合率	運賃設定	利用者数	運賃収入	補助額	1人当たり補助額
1 (1名利用時)	500円/人	1名	500円	500円	500円
2 (2名利用時)	250円/人	2名	500円	500円	250円
3 (3名利用時)	200円/人	3名	600円	400円	133円

市指定の予約システム  
**孝行デマンドバス** - コガソフトウェア(株) -



乗車場所・降車場所を選択

日付・時刻(便)を選択

同乗者の有無を選択

他の利用者の予約状況が表示されます

# 取組の流れ

## (1) 地域組織の立ち上げ



## (2) 需要調査



## (3) 運行計画の検討



## (4) 試験運行



## (5) 本格運行

## 地域組織の立ち上げ

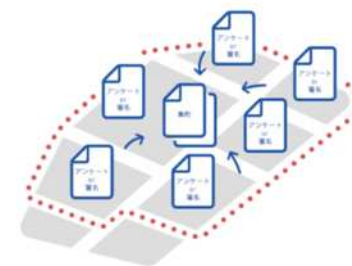
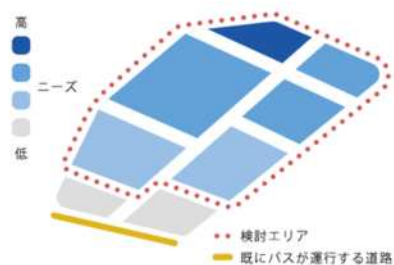
取組にあたり、運行事業への参画や利用啓発等の「乗って支える」ための活動を行っていただくために、地域住民の皆さんが中心となって地域組織を立ち上げていただきます。

地域住民の賛同を得て設立された地域組織に対し、地域コミュニティ交通の取り組みを行う地域の代表として認定し、様々な支援を行います。

### 認定要件

- ☑ 地区の住民の大多数の支持を得て設置されていると認められるもの
- ☑ その活動が地区の住民の大多数の支持を得ていると認められるもの

➔ 地区内の住民の半数以上の賛同があること



# 取組の流れ

(1) 地域組織の立ち上げ



(2) **需要調査**



(3) 運行計画の検討



(4) 試験運行



(5) 本格運行

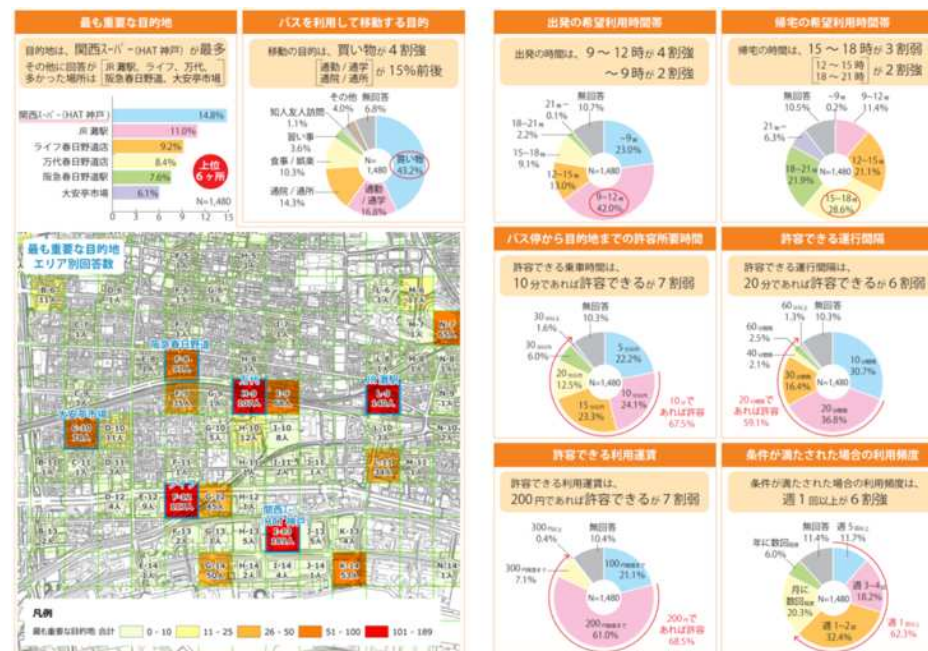
## 需要調査

検討エリアの住民を対象としたアンケート調査を実施し、地域の移動ニーズを客観的に把握し、地域コミュニティ交通の導入目的を明確化します。

地域コミュニティ交通の利用意向

- ・ 利用目的
- ・ 目的地
- ・ 利用時間帯
- ・ 目的地への所要時間
- ・ 許容運賃
- ・ 利用頻度

他



# 取組の流れ

(1) 地域組織の立ち上げ



(2) 需要調査



(3) 運行計画の検討



(4) 試験運行

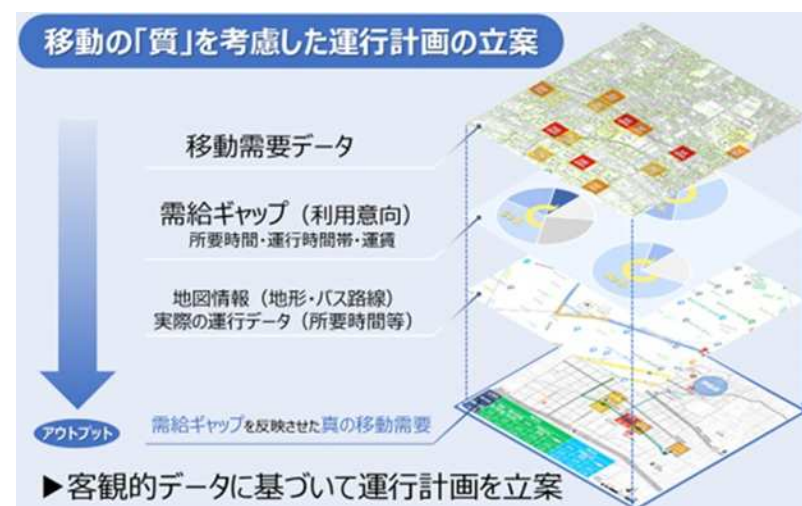


(5) 本格運行

## 運行計画の検討

需要調査で把握した地域の移動ニーズに応じて、公募により運行事業者（バスorタクシー）を選定します。

運行ルートや停留所位置の検討にあたっては、客観的データに基づいて地域・運行事業者・神戸市で検討します。





## 取組の流れ

(1) 地域組織の立ち上げ



(2) 需要調査



(3) 運行計画の検討



(4) 試験運行

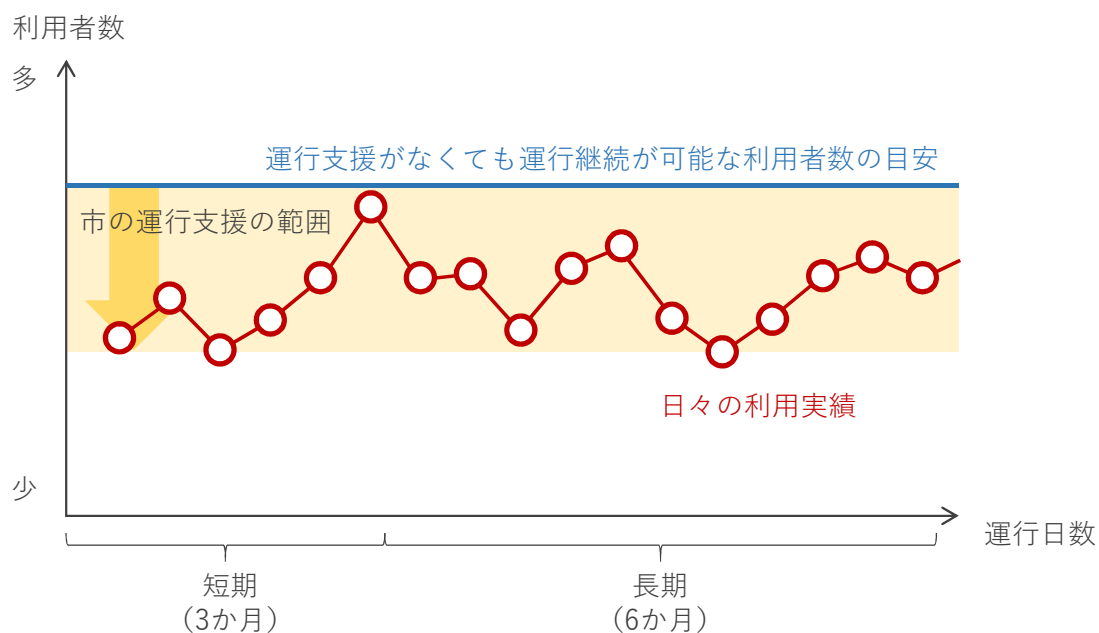


(5) 本格運行

## 試験運行

市の支援を前提に継続的な運行が可能かを見極めるための試験運行を短期(3か月)と長期(6か月)の合計9か月間実施します。

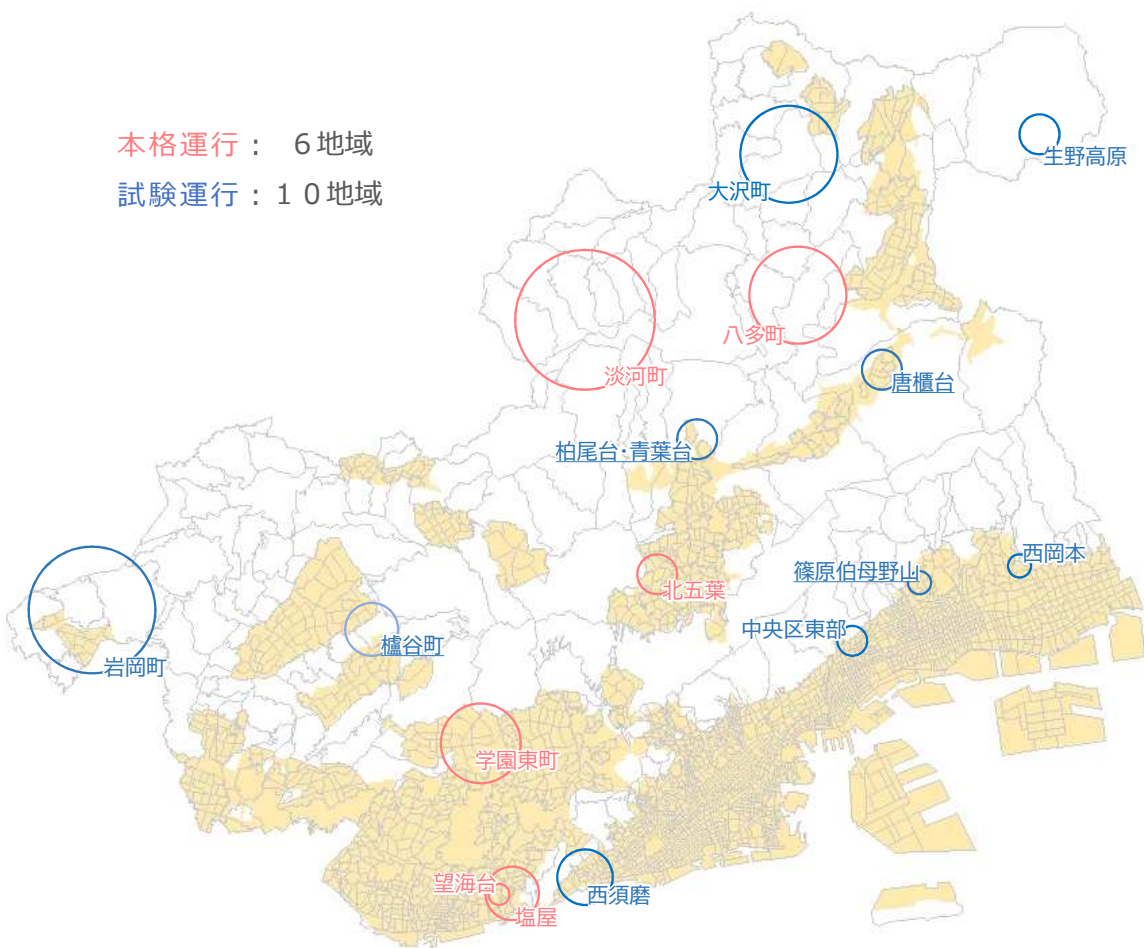
試験運行期間中の利用実績から、市の運行支援（運行経費の上限5割）を前提に、継続的な運行（本格運行）が可能かを見極めます。



# 市内の取組事例 (令和5年度現在)

本格運行 : 6地域

試験運行 : 10地域



	地域	運行態様	車両	運行事業者
①	八多町	路線定期運行	バス車両	神姫バス(株)
②	淡河町	自家用有償	-	地域住民
③	北五葉	デマンド運行	タクシー車両	神鉄タクシー(株)
④	塩屋	路線定期運行	タクシー車両	山陽タクシー(株)
⑤	学園東町	路線定期運行	バス車両	神姫バス(株)
⑥	望海台	デマンド運行	タクシー車両	山陽タクシー(株)
⑦	生野高原	路線定期運行	タクシー車両	阪急タクシー(株)
⑧	中央区東部	路線定期運行	タクシー車両	キクヤ交通(株)
⑨	西須磨	路線定期運行	タクシー車両	スターハイヤー(株)
⑩	西岡本	路線定期運行	タクシー車両	東京・日本交通(株)
⑪	榎谷町	デマンド運行	タクシー車両	西神交通(株)
⑫	篠原伯母野山	デマンド運行	タクシー車両	東京・日本交通(株)
⑬	唐櫃台	路線定期運行	タクシー車両	神鉄タクシー(株)
⑭	柏尾台青葉台	路線定期運行	タクシー車両	神鉄タクシー(株)
⑮	大沢町	検討中	-	-
⑯	岩岡町	検討中	-	-